週刊 愛知民報

2021年 7月11日 第2545号

発行所 愛知民報社
〒460-0007　名古屋市中区新栄三丁目12番25号
愛知あかつき会館内
☎(052) 251-2925　FAX(052) 261-6063
定価　月　400円　郵送料168円　1部　100円
毎週日曜日発行（第5日曜日は休刊）
1966年7月31日第三種郵便物認可

8時間働けばふつうに暮らせる社会に

最低賃金 1500円に引き上げを

愛知地方最低賃金審議会が開かれる前日の朝に官庁街で時給1500円への最賃引き上げを求めて宣伝する人たち＝6月30日、名古屋市中区（写真提供＝愛労連）

改定に向け運動山場

2021年度の最低賃金（最賃）の目安について厚生労働省の中央最低賃金審議会で改定に向けた論議が始まっています。愛知の最賃は時給927円。愛労連（愛知県労働組合総連合）は「コロナ危機で労働者が苦境に陥り、経済が落ち込んでいる中、今年こそ大幅な最賃引き上げと地域格差の是正を」と署名や宣伝に取り組んでいます。愛労連は今年2月の地域総行動で地元国会議員事務所に要請。8人の国会議員が全国一律最賃法制化を求める署名の紹介議員になりました（自民1、立憲5、共産2）。愛労連は約1万2000人分の署名を国会に提出。また、愛知地方最賃審議会への署名は第1次分として6月末に8000人分を提出しました。

また愛労連は今年1月、6月の2回にわたって連合愛知と最賃問題で意見交換を行っています。

エッセンシャルワーカー 最賃に近い低賃金

全労連（全国労働組合総連合）が全国3万4千人を対象にした最低生計費試算調査によれば、若者（25歳単身者）が自立して人間らしい生活をするうえで必要な生計費は、どの都道府県でもほぼ変わらず月額で24万円前後、時間額にすると1500円以上という結果でした。

コロナ危機の中で医療、介護、福祉、保育、小売業など社会の生活基盤を支えている「エッセンシャルワーカー」の多くが最賃に近い低賃金です。低賃金労働者の多くが非正規雇用の女性です。ジェンダー平等を実現する上でも最賃増額による底上げが求められます。

また、愛労連「最賃・公契約問題対策委員会」は最賃引き上げが景気にも、雇用にも、国や自治体の税収増にもつながることを7日の会見で明らかにしました。

「外出控えても無理」

愛労連「家計簿調査」

愛労連は今年2月、「最賃アクション家計簿調査」を行いました。同調査は、例年行ってきた、最賃から所得税・住民税・社会保険料を差し引いた金額で実際に生活してみる「最賃生活体験」に代わるもの。コロナ禍で体調を崩さないように①ぜいたくではない、普通の生活をしてみると1カ月どれだけのお金がかかるか検証する②最賃ならどのような生活実態になるか想像する取り組みとしました。組合員から愛労連に提出された「家計簿」は、最賃額（16万3152円）今年の最賃時給927円ではとても生活できないことを明らかにするものでした。

組合員の主なコメントを紹介します。

▽コロナ禍で自粛生活。旅行も外食もなし。それでも最賃と比較して3万1000円ほどの赤字。健康を維持するだけで文化的な暮らしとは言えない▽1日2食が多いので3食にしたらどうなるか。月2―3回は外食したいし貯金もしたい▽歯医者、コンビニ弁当で出費多い▽車を持っているハードルが高い▽食費がかかる。夕方割引を狙い、昼ごはんはモーニングサービスが利用できる店を利用▽化粧をしない。書籍や服、外食もなし。慶弔費もなし▽最賃は人として最低限の生活ができる金額との認識でしたが、自分が何気なく生活してみると足りなくなる▽外出できないストレスでネットショッピングを多用してしまった。

日本共産党 しまづ幸広前衆院議員 ユーチューブ動画で強調

コロナ禍だからこそ最賃上げよ

最賃引き上げ、全国一律最賃制実現を訴える、しまづ幸広前衆院議員＝ネット動画ユーチューブより

日本共産党の、しまづ幸広前衆院議員（東海比例候補）は、ネット動画「しまづ幸広のこれが言いたい」で、「コロナ禍だからこそ最低賃金引上げを。経済を回して消費を増やすには最賃引き上げが必要。今の最賃では生活できないと政府も認めている。最賃1500円は大義ある」と強調しています。同氏は2016年2月の衆院予算委員会で最低賃金が低すぎるうえに大きな地域格差で地方の人口流出を広げている実態を示し、最賃の大幅引き上げと全国一律最賃制の確立を迫っています。